



トヨタ財団「2014 年度研究助成プログラム・国内助成プログラム」助成金贈呈式 4月10日(金)

お招きを受け、石坂代表理事、麻植事務局長出席。研究助成 31 件の半数と国内助成 25 件のほぼ全員が出席、研究・活動のプレゼンテーション。同財団の助成には国内外から多数の応募がある。年々増加し今年度は 20 倍の倍率。授賞式に先立ち、過去受賞の「旧産炭地筑豊の子育てネットワーク」「多世代が交流できる場所と場面づくりー千里ニュータウン」2 つのプログラムから進捗報告。トヨタ財団の特徴は、助成金にとどまらず、十数人に及ぶ「プログラムオフィサー」*が伴走しながら支援声援し、プロジェクトと協働する点。注*「研究機関やシンクタンク、財団などにおいて、研究や助成のプログラムの企画立案、運営管理などを行う人」（ウィキペディアより）

